

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月10日

計画の名称	水戸市における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）												
交付対象	水戸市												
計画の目標	宅地造成及び特定盛土等規制法では、盛土等に伴う災害の防止に向けた措置として、隙間のない規制、盛土等の安全性の確保、責任の所在の明確化、実効性のある罰則の措置を掲げ、法に基づく規制を実効性のあるものとするためには、国及び地方公共団体において、盛土規制法を施行するために必要な組織体制の構築や連携の強化を図ることに法施行体制・能力を強化し、不法又は危険な盛土等への対応を含め、盛土等に伴う災害の防止のために万全を期すことが重要となる。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	27	A	27	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	定量的指標の定義及び算定式	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値		
				(R6当初)	(R6末)	
1	当市全域を規制区域に指定し、当市が実施した既存の盛土等に関する調査結果の公表することで、市民の防災意識を向上し、安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。 既存の盛土等に関する調査結果の公表率	0%	%			100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	水戸市	直接	水戸市	-	-	盛土による災害防止のための調査	規制区域の指定と既存の盛土等の分布調査及び安全対策の検討 (217.32km ²)	水戸市					27	未策定				
																	27				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備事業の事後評価として水戸市で実施

事後評価の実施時期

令和7年8月

公表の方法

水戸市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

市内における既存盛土等を把握し、マップ公表により市民の防災意識の向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	基礎調査の公表率		
	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	